

第 7 8 5 回むつ市教育委員会会議 会議録

1 開会及び閉会に関する事項	令和7年12月18日(木) 13:00 ~ 13:30 むつ市役所本庁舎 第4会議室
2 出席委員及び欠席委員の氏名	【出席】 教 育 長 阿 部 謙 一 委 員 田 中 志 昌 委 員 納 谷 順 子 委 員 黒 木 和 之 【欠席】 委 員 長 岡 俊 成
3 説明のために出席した者の職及び氏名	教育部長 福山 洋司 次長 岩瀬 圭吾 副理事総務課長 柏谷 圭則 副理事学校教育課長 石川 禎大 副理事中央公民館長 櫻井 忍 副理事大畑公民館長 金田 貴裕 副理事図書館長 柳谷 恭子 施設整備技術監 畑中 渉 デジタル教育指導監 澁田 健太 副理事生涯学習課長 横山 拓子 地域クラブ企画推進課主任主査 吉田 隆行 川内公民館長 高橋 康強 脇野沢公民館長 畑中 正行 副理事防災食育センター所長 小林 睦子 【事務局】 総務課主幹 澤谷 武志 総務課主任 北川 京弥
4 委員又は教育長等の報告	なし
5 議題及び議事に関する事項	<p>教育長 それでは、ただいまから「第785回むつ市教育委員会会議」を開会いたします。会議録の署名についてであります。今回は納谷委員をお願いいたします。本日は、議案が1件、報告が2件となっております。それでは、議事に入ります。</p> <p>●議案第1号 「むつ市視聴覚ライブラリー設置条例を廃止する条例」(中央公民館)</p> <p>教育長 議案第1号「むつ市視聴覚ライブラリー設置条例を廃止する条例」について、事務局からの説明を求めます。</p> <p>中央公民館長 (説明)</p> <p>教育長 ただいま事務局より説明がありましたが、本件についてご質問などはありません</p>

	<p>でしょうか。</p>
教育長	<p>ないようですので、議案第1号は、原案のとおり可決することとしてよろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p>
教育長	<p>それでは、ご異議がございませんので、議案第1号は、原案のとおり可決することといたします。</p> <p>●報告第1号 「臨時代理した事項の報告について（工事計画の策定：旧田名部カトリック幼稚園改修工事）」（学校教育課）</p>
教育長	<p>次に、報告第1号「臨時代理した事項の報告について（工事計画の策定：旧田名部カトリック幼稚園改修工事）」について、事務局からの報告を求めます。</p>
学校教育課長	<p>(報告)</p>
教育長	<p>ただいま事務局より報告がありました。本件につきましてご質問などはありませんでしょうか。</p> <p>ないようですので、本件については以上とさせていただきます。</p> <p>●報告第2号 「臨時代理した事項の報告について（令和7年度むつ市一般会計補正予算：災害復旧費）」（総務課）</p>
教育長	<p>次に、報告第2号「臨時代理した事項の報告について（令和7年度むつ市一般会計補正予算：災害復旧費）」について、事務局からの報告を求めます。</p>
総務課長	<p>(報告)</p>
教育長	<p>ただいま事務局より報告がありました。本件につきましてご質問などはありませんでしょうか。</p> <p>ないようですので、本件については以上とさせていただきます。</p> <p>●その他</p>

教育長	<p>それでは次に、「その他」となりますが、まずは、委員の皆様から何かありませんでしょうか。</p>
黒木委員	<p>医師不足対策として、医大生に学費の援助や奨学金の免除をして、その代わりにむつ市の病院で何年か勤務してもらうような取り組みについて、ほかの自治体で成功事例があるようなので、むつ市でも取り組んでみてはどうか。</p>
教育長	<p>事務局からの回答を求める前に医師の意見として、田中委員何かありますでしょうか。</p>
田中委員	<p>個人的な意見になるが、医師が開業する場所は自由なので、それをお金で縛って勤務させるという方法を取ったとしても、最低年数をむつ市で働いてから別の場所へ移動してしまうこともある。お金を条件にどの程度の医師が残るかわからない。地元愛がある人はむつ市に戻ってくるだろうし、むつ市に戻ってこない医師も当然いる。</p> <p>自治体によって成功例はあるかもしれないが、必ず成功するとは限らないし、勤務先をむつ市に縛ることで避けられてしまう可能性もあるため、制度設計などは慎重に進める必要があると思う。</p>
黒木委員	<p>現実に成功しているところもあれば失敗しているところもあるようなので、視察に行ってみてはどうか。むつ市出身者ではない医師がむつ市勤務を希望することは極めて低いと思われる。将来的にむつ市の医療体制が不安視される中で、何か手を打った方がよいのではないかという提案である。</p>
納谷委員	<p>むつ市でも医学部へ進学する子に学費を給付する事業を実施していたと思うが、むつ市で勤務するという条件を無くしても断られたと記憶している。</p> <p>むつ総合病院では看護師を目指す子の学費を助成するような事業を今でも継続していると思うが、実際にむつ市に戻ってきている子もいると聞いている。このような制度があることで、医学の道を希望することができることは大変ありがたいことだが、実際進学した子が給付を断っている実状もある。</p> <p>むつ市で開業して食べていけるのかという不安もあるのではないか。</p>
次長	<p>むつ市は弘前大学と連携しているが、若い医師が症例を積みたいという希望などもあって、黒木委員の提案する制度は上手くいかないこともある。</p> <p>医師不足対策については、一部事務組合下北医療センターが所管部局になるので、そちらで検討がされていると思われます。</p>
総務課長	<p>前市長の時代に医師不足解消のため、教育委員会でも給付型の奨学金を作ろうということになり、医学部の学費の年額相当50万円、6年間で300万円を給付するという制度を立ち上げました。むつ市で働くことを条件にするかについては、様々</p>

	<p>な面で課題があったことから、最終的には市内の高校から医学部へ進学した子に無償で給付するという制度になりました。</p> <p>初年度に1名の申込みがありました。次年度に1名申込みがありました。その人はむつ総合病院にいます。しかし、毎年申込みがあるわけではないため、本年度から新規の受付を辞めております。</p>
黒木委員	その制度の実績は何件か。
総務課長	5件です。
教育長	委員の皆様からはほかにありますか。 ないようですので、それでは事務局からは何かありませんか。
次長	(12月8日深夜に発生した地震対応について報告)
納谷委員	川内地区は津波警報も注意報もなく避難所の設営もなかったが、防災無線で「避難してください。」とずっと流れていた。スマホ等で正しい情報を得られる人はよいのだが、高齢者の方達は防災無線の情報しか得られない場合、勘違いしてしまうのではないか。防災無線と正確な情報とに食い違いがあるため解決できないのか。
総務課長	防災安全課が所管となるが、防災無線の放送を分けることができるかについては確認しておきます。
教育長	その他、ないようですので、それでは最後に、事務局から次回の教育委員会会議の日程についてお知らせ願います。 (事務連絡) それでは、以上をもちまして「第785回むつ市教育委員会会議」を閉会いたします。
6 議決事項	<p>議案第1号…むつ市視聴覚ライブラリー設置条例を廃止する条例</p> <p style="text-align: right;">…原案のとおり可決</p>
7 その他会議において必要と認められた事項	なし

